

【 記 載 例 】

別 紙 【建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等）の場合】

1 分別解体等の方法

工 程	作 業 内 容 ※1	分別解体等の方法 ※2
①仮設	仮設工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
②土工	土工事 ■有 □無 ※道路上の舗装版（取壊し・運搬・処分）を施工する場合など「有」とする	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
③基礎	基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
④本体構造	本体構造の工事 □有 ■無 ※配水管布設(替)工を施工する際、障害となるボックスカバーを撤去・処分する場合など「有」とする	□手作業 □手作業・機械作業の併用
⑤本体付属品	本体付属品の工事 □有 ■無 ※配水管布設(替)工に伴い給水管切替を施工する際、民地のコンクリートを取壊し・処分する場合など「有」とする	□手作業 □手作業・機械作業の併用
⑥その他 ()	その他の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

作業内容欄が「無」の場合
分別解体等の方法欄は記入
しない。

※1 該当する作業の有無について、「レ」または「■」印を付けてください。
※2 分別解体等の方法については、作業内容欄が無の場合は記入の必要はありません。

水道施設・舗装工事の場合は
「なし」と記入してください。

2 解体工事に要する費用（直接工事費）

なし 円(税込み)

(注1) 解体工事の場合のみ金額を記入してください。(※土木工事等の場合は「なし」と記入してください。)
(注2) 受注者の見積金額（解体工事に伴う分別解体等及び積込みに要する費用で、仮設費及び運搬費は含まない。）を記入してください。

3 再資源化等をするための施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類 ※1	施設の名称 ※2	所 在 地
アスファルト	○△□興業	太田市浜町△△-〇〇

特定建設資材廃棄物である4種類
(①コンクリート、②コンクリート及び鉄から成る建設資材、③木材、④アスファルト)のうち
当該工事で発生する資材を記入してください。

受注者が選択した施設名、所在地
を記入してください。

4 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用

〇〇,〇〇〇 円(税込み)

(注1) 受注者の見積金額（再資源化等に要する費用及び運搬に要する費用）を記入してください。
(注2) 該当がない場合は「なし」と記入してください。

上記3に記入した特定建設資材廃棄物の
再資源化等に要する費用及び運搬に要する
費用を記入してください。